

市民の学びを大事にしていこう！！



芸術・文化・スポーツ団体やさまざまな社会問題に取り組んでいる市民運動団体の活動や催し・学習会は、市民の貴重な学びの場です。一人ひとりの市民や市民団体の「学び」を継続して支える地域の社会教育施設・職員・事業は、このような自由に生き生きとした市民活動の発展にとって不可欠です。

私たちが時代・社会を深く理解し、他人まかせにせずに自分で考え、だまされず、流されず、お互いに学び合いながら生きていくためには、質の高い、幅広い学びが必要です。

そのように質の高い、幅広い学びの機会を市民に保障する自治体をつくっていきましょう。

今年は、社会教育施設について以下のようなミニ学習会を行います。

ぜひ、覗きにきてください。どなたでも歓迎です！！

11/9 14時～16時 企画1 **公共施設再編と社会教育施設**

－改めて多摩市のこれまでをふりかえり、今後に向けて考えていきましょう！！

11/10 14時～16時 企画2 **図書館をなぜ大事に思うのか－これまでの議論、私の思い**

－それぞれの思い・心動かされた理念や体験などを持ち寄り、語り合しましょう！！

11/11 13時～15時 **ギャラ－ウォーク**(解説を聞き、意見交換しながら展示を観て回ります。)

日時 **2018年11月8日(木)～11日(日)** 10:00～18:00

(11/8は15:00から、11/11は15:00まで)

場所 多摩市**関戸公民館** ギャラリー (ヴィータ内) 京王線 聖蹟桜ヶ丘駅 駅前

主催 **多摩市の社会教育を考える会**

(展示協力・展示内容等 豊ヶ丘複合館存続の会、東寺方複合館の存続を考える会

聖ヶ丘図書館の存続を考える会、唐木田図書館の存続を考える会

多摩市に中央図書館をつくる会、多摩市文庫連絡協議会、

一本杉炭やき倶楽部、水道民営化・広域化問題を考える会、

戦争いらない多摩市民連合、マイナンバー制度を考える会、

「多摩の戦争遺跡」写真集(増田康雄)原画パネル展示 ほか)

主管 多摩市民文化祭実行委員会

問合わせ先 多摩市の社会教育を考える会

荒井容子 (yarai@hosei.ac.jp) ,安室君子 (tel/fax 042-373-8258)

ホームページ <http://www.t.hosei.ac.jp/~yarai/tamashakou/tamashakou.html>